

平成 28 年

成人式

1月10日、えずこホールで平成28年成人式が
挙行されました。この式典では、新成人が大
人としての一步を踏み出し、これからの社会
を築き背負っていく節目の日であることを出
席者全員で確認します。その決意を、代表のか
た2人が「二十歳に思う」として発表しました。

社会人として思うこと



村上晃平さん
(上谷3区)

本日は、私たち新成人のために、
このような盛大な式典を催して頂
きまして、誠にありがとうございます。
また、お祝いの言葉、激励の言葉
を頂き、ご来賓の方々を始め、ご臨
席いただいた皆さま方に新成人を
代表して心より感謝申し上げます。
大河原中学校元副生徒会長の村
上晃平です。「おぎゃあ」とこの世
に生まれ、早いもので二十年が経ち、
今日、成人を迎え、ついに私たちも
大人の仲間入りを果たしました。
今回の新成人代表の言葉を任
されることになり、私なりに成人式

を行う意義を改めて考えてみました。
た。成人として自覚を持つのも一つ
ですが、無事ここまで生きることが
でき、私を支えてくれた人々に感謝
する式にしたいと思います。
私は現在、実家から大学に通い何
一つ不自由ない生活を送らせても
らっています。ひとり暮らしをして
いる友達をみると、当たり前の
ように家に帰ればご飯ができてい
る自分が、どれだけ幸せかというこ
とや親のありがたみを改めて感じ
ます。また、今まで当たり前のよう
に一緒にいた友達が、この大河原か
ら離れて生活して、初めて今までど
れだけ友達に支えられて生きてい
たか実感しました。普段は恥ずかし
くて言えないけれど、本当に感謝し
ています。ありがとうございます。みんなに会
えて嬉しいです。
私たち新成人は、ちようど震災が
あった年に中学校を卒業しました。
そして、いま成人を迎え、復興しつ
つありますが、社会人として自分に

何ができるかを考えて、さらにそれ
を行動に移さなくてはならない時
期を迎えています。私は現在、大学
で「教育」について学んでいます。自
身が経験した震災を将来の日本を
担っていく子供たちにしっかりと伝
え、教訓を生かしていけるような教
師になりたいと考えています。
この中には、学業に励むものや、
職業に精を出しているもの、子が生
まれ親の立場になったものと様々
ですが、それぞれの目標や夢を見失
わず、大人としての自覚を持ち、責
任ある社会人として、向上心を持っ
て精進して参りたいと思います。今
後ともご指導、ご鞭撻を頂きますよ
うお願い申し上げます。
最後にふるさとの大河原から私
たち新成人が社会で活躍し、明るい
未来を切り拓いていくことを誓い、
新成人代表の挨拶とさせていただきます。



◀成人式を自分たちで盛り上げよ
うと、長期間準備をしてきた実
行委員の皆さん。

「感謝」の言葉を大切に



日下唯稀さん
(金ヶ瀬6区)

本日は、私たち新成人のために、
このような盛大な式典を催して頂
き、誠にありがとうございます。温
かいお祝いと激励の言葉をいただ
きました町長をはじめ、ご来賓の皆
さま、本日も列席いただきました皆
さまに新成人を代表いたしまして
心より感謝申し上げます。
勉学や仕事に励む私たちが、生ま
れ育った故郷であるこの大河原町
で、めでたく成人式を迎えられるこ
とを大変うれしく思います。この日
を無事迎えることができたのも両
親をはじめ、友人、恩師、地域の方々
の温かい支えがあったからだと思
う。感謝申し上げます。
私たちは、今まで未成年として社
会に守られていたため、ある程度許
されることが多くあったと思いま
す。しかし、これからは、社会の一員
として自分自身で考え行動し、自身

で責任を負っていかなければなり
ません。

私は、高校卒業後就職し、日々地
域のために働いています。仕事にも
慣れてきましたが、毎日が勉強です。
社会に出た最初の頃は、自身の知識
のなさ、仕事に対する能力の低さを
痛感しました。そんな私に、職場の
上司、同期の方々が親身に相談にの
ってくれました。時には厳しい言葉
を頂き、涙を浮かべながら話を聞く
こともありました。また、家に帰れ
ば家族がやさしく笑顔で迎えてく
れ、私を励ましてくれました。私の
周りには、温かい方々がたくさんい
るのだと、実感しました。

私には大切に行っている言葉があ
ります。それは「感謝」です。言葉に
してみれば簡単に聞こえますが、こ
うして今まで、二十年間生きてこら
れたのも、育ててくれた親、喜怒哀
楽を共に分かち合える仲間の存在
があったからです。私の人生に関わ
った全ての方々に支えられて今、こ
うしてこの場で挨拶が出来ていま
す。私だけではなく、会場に集う多
くの新成人がたくさんの方々に支
えられ、それぞれの人生を歩んでき
ています。私たちの過ごしてきた
日々はすべて感謝で繋がっている
のだと感じます。ですから、これか
ら「感謝」の言葉を大切にし、多く

の人との関わり合いの中で日々成
長していきたいです。

まだまだ頼りないと自覚してい
ますが、この場で申し上げました感
謝や決意を心に刻み、自分を見失わ
ず一日一日を大切にしながら、社会
に貢献できるよう努力して参ります。
誠に簡単ではございますが、新成
人を代表いたしまして御礼の挨拶
とさせていただきます。
本日は誠にありがとうございますま
した。



今年の町の新成人は、町外から出席された方も含めて251人
(男性118人/女性133人)。久しぶりの再会を喜ぶとともに、
成人としての自覚と、将来への決意を新たにしていました。